<u>英国経済・金融概況</u>

(前年比、%)

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

Economic Research Office

平成22年9月24日 (24 September, 2010)

況

英国経済は緩やかな回復を続けている。直近第2四半期の実質GDP成長率は、前期比+1.2%(前年比 +1.7%)と、前期の同+0.3%(同▲0.2%)から上昇、約4年ぶりの高い成長率となった。これまでの回復の背景 には、昨年第3四半期まで6期続いた景気後退局面からの反動、海外需要の増加とポンド安による輸出の 増加、在庫調整の進展に加え、これまでの政府の景気対策の効果に支えられたことなどがある。-で、海外の主要輸出先に景気減速の兆候がみられるほか、国内についても緊縮財政といった先行き懸念 材料がある。こうしたことから、8月の購買担当者指数をみると拡大・縮小を分ける50を上回ってはいるも のの、サービス業が前月の53.1から51.3へ、製造業が56.9から54.3へとともに低下し、景況感は悪化して いる。7月の鉱工業生産は前年比+1.9%と、耐久・非耐久消費財の前年比伸び率の上昇に支えられ、前月 の同+1.3%から加速した。しかし、先行指標である6月の鉱工業新規受注指数の前年比伸び率は3月を 一クに低下傾向にある。8月の小売売上は前年比+0.4%と、食料品および家庭用品の売上減少を受けて 前月から伸び率が低下したほか、前月比では6ヶ月ぶりにマイナスとなった。失業率は高めであるほか実 関賃金上昇率はマイナスとなるなど、家計を取り巻く状況は厳しく、ご消費者信頼感指数は長期平均を下回 り続けている。8月の住宅価格上昇率(HBOS社調べ)は前年比4.7%と、前月から0.3%ポイント低下、5月を ークに減速傾向にある。

生産・消費

●鉱工業生産:7月の鉱工業生産は前年比+1.9%と、耐久・非耐久消費財の前年比伸び率が上昇したこと を反映し、前月の同+1.3%から伸び率は上昇した。先行指標である6月の鉱工業新規受注指数は前年比 +19.4%と2桁の伸び率へ戻したものの、3月の同+38.6%をピークに低下傾向にある。

6月 4月 5月 7月 (前年比、%) 鉱工業生産 1.1 2.6 1.3 1.9 製造業 2.8 4.0 4.0 4.9 (前年比、%)

7日

●消費/信頼感指数:8月の小売売上数量は前年比+0.4%と、特に食料品および家庭用品の売上減少を 反映し、前月から伸び率が低下した。また、前月比では6ヶ月振りにマイナスとなった。消費者信頼感指数 は足元若干改善したが、同統計開始以来の平均を下回る低い水準にとどまっている。

8日

5月 小売売上数量 1.3 0.7 1.0 0.4

消費者信頼感指数 ▲10.8 **▲**17.4 **▲**13.1 **▲**9.6

雇用・物価

●雇用:8月の失業率は4.5%と3ヵ月連続で同水準にとどまった。一方、失業者数は6ヶ月振りに増加した - 年以上の長期に及ぶ失業者数は増加し続けているほか、今後は公共部門の雇用削減が予想されるた め、雇用情勢の改善には時間を要するとみられる。

5月 6月 失業率(失業保険ベース) 4.6 4.5 4.5 4.5

6月

平均賃金収入* (前年比、%) *3ヵ月移動平均 2.7 1.5 1.1

●物価:8月の消費者物価上昇率は前年比3.1%となった。燃料価格の伸び率は若干低下したが、食料品 価格の伸びの加速や衣類価格の下落率が縮小したため、高止まりした。今後も食料品価格や、来年1月 に予定される付加価値税率の引上げが押し上げ要因となるとみられる。

6月 7月 8月 消費者物価(CPI) 3.2 3.1 3.1 (前年比、%) 小売物価(全体:RPI) (前年比、%) 5.0 4.8 4.7 小売物価(住宅金利支払を除く: RPIX) 5.0 48 47 (前年比、%)

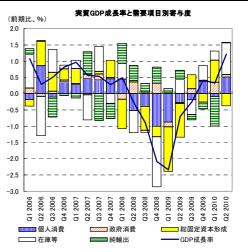
貿易

●7月は輸入の伸びが加速した一方で、輸出の伸びが減速したことから、貿易赤字は拡大した。

4月	5月	6月	7月	
15.8	20.5	24.2	17.7	(前年比、%)
12.8	22.2	21.6	22.2	(前年比、%)
▲ 75.2	▲81.0	▲ 75.3	▲86.7	(億ポンド)
	15.8 12.8	15.8 20.5 12.8 22.2	15.8 20.5 24.2 12.8 22.2 21.6	15.8 20.5 24.2 17.7 12.8 22.2 21.6 22.2

金利・為替相場

- ●政策金利: 英中銀は9月のMPCで8対1でレポ金利を0.50%に、資産買取額の上限も2,000億ポンドに据 置いた。インフレ見通しについては、著しい不透明感があり、需要低迷の可能性、過去のポンド安による 輸入価格上昇、足元の穀物価格上昇、燃料価格の動向、来年の付加価値税率の引上げなどの様々な要 因が指摘された。このため、インフレリスクについての見方は三方向に分かれた。ある委員は、景気の回 復力は強く、緊縮財政の影響に十分に耐えうるとし、量的緩和の一部解除と25bpsの利上げを主張した。 据置き派については、市中金利の低下が投資などを通じて景気を支えることからくるインフレ上押し要因 と、海外需要の見通しが弱含んだという下押し要因がほぼ均衡しているという見方があった一方で、イン フレ下振れリスクが強まったとし、量的緩和拡大を示唆する意見もみられた。見通しは交錯しているもの の、大多数は上・下双方向ともに著しいリスクがあることを認め、リスクが何れかに振れれば、それに対応 する準備はできている、と慎重な姿勢を示した。
- ●市場金利:8月の短期金利(3ヶ月物)は0.78%で始まった。市場に余剰資金があるほか、英中銀が11日 にインフレレポートで英国の景気予測を下方修正したほか、インフレ率は2年後には目標値を下回ると示 唆したことから、レポ金利は低水準で維持されるとの見方が続いた。短期金利は低下し、結局0.73%で越 月。長期金利(10年物国債利回り)は3.35%で始まった。英中銀がGDPの見通しを下方修正したほか、米国景気減速の懸念が世界景気に対する悲観的な見方につながった。また、株安を受けて安全資産として の国債の需要が増したことから、他主要長期金利同様に低下し、結局2.82%で越月。
- ●為替相場:8月のポンドの対ドル相場は、1ポンド=1.5896ドルで始まり、月初に若干横ばい推移をした後 は、11日に英国景気の見通しが下方修正されたことを受けて、英国景気の先行きに対する悲観的な見方 と追加の量的緩和に対する期待が生じたことから、ポンドは下落した。結局1ポンド=1.5369ドルで越月。 方、ポンドの対ユーロ相場は1ユーロ=0.829ポントで始まった。月初に低い水準で推移した後は、ユーロ圏の 南欧諸国の債務危機の悪化についての懸念や、流動性が乏しくなる年末までECBが流動性供給を延長 するのではとの観測を受けてユーロが下落し、ポンドは上昇した。若干下げる場面もあったものの、結局 月初より高い1ユーロ=0.827ポンドで越月。









担当: ロンドン駐在 コウバーン

1. 年、四半期 2010年9月24日

1. 年、四半期									0年9月24日
		07	08	09	2009/Q2	Q3	Q4	2010/Q1	Q2
実質GDP成長率*		2.7	▲ 0.1	4 .9	▲ 0.7	▲ 0.3	0.4	0.3	1.2
	/ ** #811.(%)				▲ 5.9	▲ 5.3	▲ 2.9	▲ 0.2	1.7
実質企業投資 (前期比(%))		12.5	▲ 1.1	▲ 19.4	▲ 10.9 ▲ 22.7	▲ 0.4 ▲ 21.2		7.8 • 7.7	▲ 1.6 1.9
	(別十九(物))				▲ 22.7	▲ 1.0			1.8
鉱工業生産* 製造業		0.1	▲ 3.1	▲ 10.1	▲ 11.3	▲ 10.4		0.3	1.7
		0.5	4 00		▲ 0.3	▲ 0.6	1.0	1.5	1.6
		0.5	5 ▲ 2.9	▲ 10.8	▲ 12.3	▲ 11.0	▲ 5.5	1.6	3.6
信頼感指数*	製造業	3.3	▲ 11.7	▲ 34.6	▲ 41.3	▲ 32.3	▲ 20.4	▲ 14.0	▲ 7.5
日代心日女	消費者	▲ 4.1	▲ 19.4	▲ 18.4	▲ 19.9	▲ 14.1		▲ 4.1	▲ 8.9
小売売上数量*		3.7	1.7	1.0	0.6				1.5
tL alie → att	(千人)	0645	005.0	1,528.5	0.3 1535.0				0.8
失業者数 (失業保険ベース)*	(前期比(%))	864.5 ▲ 8.5	905.8 4.8	1,528.5	12.6	1600.2			1486.0 ▲ 5.9
失業率	(削粉比(物//	▲ 0.5	4.0	00.7	12.0	4.2	1.0	A 2.3	▲ 5.9
(失業保険ペース)*	794.1		2.8	4.7	4.7	4.9	5.0	4.8	4.5
平均賃金収入*	(前年比(%))	4.0	3.5	1.2	2.6	1.4	1.5		
	工業品産出価格	2.5	7.3	1.2	1.2	0.7	1.0	1.4	2.2
 生産者価格			7.0		0.0	▲ 0.4	2.8	4.4	5.5
-4-1-1-	原燃料投入価格	3.0	21.6	▲ 3.5	0.2				2.9
	沙弗·齐特(F (ODI)				▲ 8.9	▲ 8.7			11.6
	消費者物価(CPI)	2.3	3.6	2.1	1.1 2.1				1.3 3.4
	総合指数(RPI)	4.3	4.0	▲ 0.5	0.8		-		1.9
小売物価	10 11 11 32(11 1)				▲ 1.3	▲ 1.4			5.1
	住宅金利を除く(RPIX)	3.2	4.3	2.0	1.3	0.8	1.1	1.2	1.9
					1.4	1.3	2.8	4.5	5.1
住宅価格(HBOS index)	(前期比(%))	9.4	▲ 8.6	▲ 9.8	▲ 2.0	2.5	3.6	4.5 0.6 4.8 62315 11.7 33826 310.1 84290 8	▲ 0.5
	3カ月平均、前年同期比(%)								6.3
	世界計 (百万ポンド) (前年比(%))		-						65507
輸出金額	対EU25カ国(百万ポンド)	3.2		20.1 34920					
	(前年比(%))	1 27,813 ▲ 16.1	11.0	1 24,427 ▲ 12.3	▲ 20.5	▲ 15.5	1.1.2 ▲ 23.0 ▲ 7.7 1.0 0.5 1.3 0.4 ▲ 5.9 0.3 0.6 1.0 1.8 1.0 ▲ 5.5 1.6 1.1 0.6 ▲ 2.3 2.1 2.6 ▲ 0.7 0.2 1615.9 1579.2 4.2 1.0 ▲ 2.3 4.9 5.0 4.8 1.4 1.5 - 0.7 1.0 1.4 0.4 2.8 4.2 0.8 3.9 3.6 8.7 4.0 8.3 0.6 0.7 0.7 1.5 2.1 3.2 0.8 1.1 1.2 1.3 2.8 4.5 2.5 3.6 0.6 7.5 1.8 4.8 630 60714 62315 4.2 0.5 11.7 283 33068 33826 5.5 ▲ 0.3 10.7 268 44077 43397 2		19.0
	世界計(百万ポンド)	310,612	345,202	310,011	74654	76347			88657
輸入金額	(前年比(%))	▲ 2.9	11.1	▲ 10.2	▲ 15.8	▲ 15.0	▲ 0.7	9.5	18.8
荆八並 俄	対EU25カ国(百万ポンド)	169,799	181,070	162,140	38510	40268	44077	43397	45075
	(前年比(%))	▲ 7.6	6.6	▲ 10.5	▲ 18.6	▲ 12.5	6.0	10.5	17.0
貿易収支	世界計 (百万ポンド)	▲ 89,754	▲ 93,116	▲ 82,353	▲ 20124	▲ 19717	▲ 21332	▲ 21975	▲ 23150
真勿 私之	対EU25カ国(百万ポンド)	▲ 41,986	▲ 39,239	▲ 37,713	▲ 9159	▲ 8985	▲ 11009	▲ 9571	▲ 10155
経常収支*	(百万ポンド)	▲ 36,482	▲ 23,776	▲ 15,506	▲ 9537	▲ 2917	521	▲ 9628	_
通貨供給量*	M4: (前年比(%))	11.9	15.7	5.4	12.1	10.5	5.4	10.4	11.3
公共部門所要借入額	i (PSNCR) (百万ポンド)	32,256	38,879	120,888	44,251	30,437	37,998	21,224	41,483
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)		48.96	44.35	55.70	45.08	57.52	55.70	57.63	61.18
政策金利(レポ金利) (%)		5.50	2.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)(%)		5.99	2.77	0.61	1.28	0.72	0.56	0.59	0.70
国債利回り(10年物)	4.57	3.09	4.01	3.69	3.59	4.01	3.93	3.34	
米ドル/ポンド為替相	1.9906	1.4378	1.6149	1.6469	1.5994	1.6149	1.5169	1.4961	
ポンド/ユーロ為替相	場	0.7345	0.9668	0.8885	0.8517	0.9139	0.8885	0.8920	0.8187
円/ポンド為替相場		222.38	130.33	150.33	158.90	143.20	150.33	141.74	132.39
ポンド実効相場**	98.13	73.95	80.48	84.13	78.89	80.48	77.92	81.93	

⁽注)特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。

^{*}印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については、欧州委員会発表(製造業:生産・在庫が増加するとみる割合 - 減少するとみる割合、消費者:将来を楽観視する割合 - 悲観視する割合)。** 2005年=100 外貨準備については期末値金利はレポ金利が期末値、その他が期中平均値。為替相場は期中平均値。

⁽資料)英国政府統計局 他

2. 月次 2010年9月24日

2. 月次									2010-	‡9月24日
			2010/01	2	3	4	5	6	7	8
実質GDP成長率 *	データは四半期のみ									
			▲ 0.1	0.7	1.9	▲ 0.7	0.6	▲ 0.5	0.3	_
鉱工業生産*			▲ 1.7	▲ 0.1	2.7	1.1	2.6	1.3	1.9	_
	製造業		▲ 0.9	1.6	2.3	▲ 0.8	0.3	0.3	0.3	-
			▲ 0.8	1.6	4.0	2.8	4.0	4.0	4.9	_
信頼感指数*	製造業		▲ 13.7	▲ 15.9	▲ 12.5	▲ 8.5	▲ 4.0	▲ 10.0	▲ 4.8	2.1
日报心1130	消費者		▲ 5.1	▲ 2.2	▲ 5.0	▲ 6.3	▲ 9.6	▲ 10.8	▲ 17.4	▲ 13.1
小売売上数量*			▲ 3.5	2.0	0.2	0.1	0.7	0.6	8.0	▲ 0.5
			▲ 2.9	1.5	0.7	0.4	1.3	0.7	1.0	0.4
失業者数		(千人)	1616.8	1576.7	1544	1512	1480.9	1465	1464.0	1466.3
(失業保険ベース)*		(前期比(%))	1.0	▲ 2.5	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 1.1	▲ 0.1	0.2
失業率 (失業保険ベース)*		(%)	5.0	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5	4.5	4.5
平均賃金収入*		(前年比(%))	1.2	5.7	6.2	0.7	1.4	1.3	1.9	-
1-5页亚-6八	(3ヶ月平均 前		0.9	2.5	4.3	4.1	2.7	1.1	1.5	
	工業品産出価格		0.4	0.3	0.9	1.6	0.1	▲ 0.3	0.1	0.0
生産者価格			3.8	4.2	5.0	5.9	5.5	5.1	5.0	4.7
	原燃料投入価格		1.5	0.8	3.8	0.2	0.1	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 0.5
	**	201)	7.7	7.8	10.5	12.8	11.7	10.6	10.8	8.1
	消費者物価(0	SPI)	▲ 0.2	0.4	0.6	0.6	0.2	0.1	▲ 0.2	0.5
	₩Λ+Ε*+/DDI\		3.5 ▲ 0.0	3.0 0.6	3.4 0.7	3.7	3.4	3.2 0.2	3.1 ▲ 0.2	3.1
小売物価	総合指数(RPI)		3.7	3.7	4.4	1.0 5.3	0.4 5.1	5.0	4.8	0.4 4.7
	住宅金利を除く(RPIX)		3 .7 ▲ 0.0	0.6	0.7	1.0	0.4	0.2	4.8 0.3	0.4
	住七並利を除く(RPIX)		4.6	4.2	4.8	5.4	5.1	5.0		4.7
		(前月比(%))	0.4	▲ 1.6	1.0	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.6		0.3
住宅価格 (HBOS index)	3ヶ月平均 前	前年同期比(%)	3.5	4.3	4.8	6.6	6.9	6.3	.0 4.8 .6 0.7 .3 5.0	4.7
	世界計	(百万ポンド)	19,602	21,195	21,518	21,492	21,550	22,465	3 5.0	
±4 4 ±=		(前年比(%))	5.2	13.9	16.0	15.8	20.5	24.2	17.7	_
輸出金額	対EU25力国	(百万ポンド)	10,993	11,294	11,539	11,682	11,607	11,631	11,460	_
		(前年比(%))	0.6	12.2	18.6	18.3	22.0	16.8	8.8	_
	世界計	(百万ポンド)	27,735	27,494	29,061	29,010	29,650	29,997	30,921	_
岭 1 今 姑		(前年比(%))	6.3	7.7	14.7	12.8	22.2	21.6	22.2	-
輸入金額 	対EU25カ国	(百万ポンド)	14,321	14,139	14,937	15,063	15,162	14,850	15,327	_
		(前年比(%))	9.9	6.2	15.4	16.4	20.0	14.8	17.2	_
貿易収支	世界計	(百万ポンド)	0	0	0	0	0	0	0	-
只勿1人人	対EU25力国	(百万ポンド)	▲ 3,328	▲ 2,845	▲ 3,398	▲ 3,381	▲ 3,555	▲ 3,219	▲ 3,867	-
経常収支*		(百万ポンド)				データは四	半期のみ			
通貨供給量* M4:(前年比(%))			12.0	10.8	10.3	11.6	11.1	11.6	10.8	_
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)			▲ 12,030	7,818	25,436	6,583	14,154	20,746	▲ 4,133	_
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)			55.17	55.17	57.63	59.29	60.00	61.18	63.30	_
政策金利(レポ金利) (%)			0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)(%)			0.58	0.58	0.61	0.63	0.68	0.77	0.78	0.77
国債利回り(10年物) (%)			3.90	3.91	3.93	3.85	3.51	3.34	3.32	2.82
米ドル/ポンド為替相場			1.6024	1.5224	1.5169	1.5307	1.4530	1.4961	1.5661	1.5369
ポンド/ユーロ為替相場			0.8674 145.27	0.8964	0.8920	0.8687	0.8445	0.8187	0.8319	0.8270
	円/ポンド為替相場			135.29	141.74	143.90	132.27	132.39	135.72	129.05
ポンド実効相場** (注)特記なき限り上段		81.27	77.93	77.92	79.43	79.13	81.93	82.28	81.85	

⁽注)特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

^{*}印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表(製造業:生産・在庫が増加するとみる割合 - 減少するとみる割合、消費者:将来を楽観視する割合 - 悲観視する割合) ** 2005年=100

外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。為替相場は期中平均値。

⁽資料)英国政府統計局 他